

◆ 2020 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：こうぬま・水と緑を楽しむ会

23A-42

代表者：代表 鈴木 清史

URL : <https://ameblo.jp/kounuma123mizutomidori/>

1. 活動が必要とされた状況

2006年3月に開設してから埼玉市民に憩いの場として親しまれてきた河童の森ですが、新型コロナウイルス禍の影響により遊び場が制限された影響か、さらに利用者の増加が見て取れます。利用者の方に安心して利用いただくためにも、清掃、保全維持活動が必要で、月2回を定例会とし、残りの日曜日にも活動し、掲示板・ブログ等を利用しながら会のPRもしています。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

定例会：毎月第1、3日曜日開催、その他の日曜日にも環境保全活動中心に活動しています（参加人数は7名前後、新型コロナウイルスの影響により、持病をお持ちの方や遠方の方の参加が減っています）。

河童の森は、解放されたスペースですので、灯ろう流し、はなもも祭り等のイベント開催を模索してましたが、イベント中に密になることもあり、これを避けるため、開催しないことにしました。定期的に少人数での観察会を開催することにしました。

通常、5月下旬に開催する総会を書面開催としました。14名に書類配布し、賛同いただきました。9月に看板修理設置工事、1月に生垣修復・高木剪定工事を行いました。



写真左は定例活動（枝落とし）、中央は看板設置・塗布後、右側は生垣補修・高木剪定工事

3. 活動の成果

夏は、河童の森のトンボ池や脇の高沼用水にザリガニを取りに来る親子が多く、密になりがちで、注意喚起に大変でした。その他の季節でも、河童の森を訪れる方が増えたよう（工事によってきれいになったことも影響しているかと思いますが）で、色々質問されることも多くなっています。

4. 今後に残された課題

従来から高齢化により活動メンバーが減ってきていたのですが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、持病持ちの方、遠隔地の方の参加が減りました。収まれば戻ってくれるとは思いますが、質問される方の中には活動状況を聞かれる方もいらっしゃいますので、仲間になって一緒に活動していただければと思います。森の南に道路が通りますので、近隣自治会・関係諸団体・行政等との情報連携は、引き続き行っております。